

令和2年度 e・アンケートモニター
第2回アンケート No.1 調査結果

テーマ「地球温暖化対策の推進に向けた取組について」

I 調査の概要

1 調査の目的

二酸化炭素等の温室効果ガス排出量増加による地球温暖化問題は、私たち人間の活動が主な要因である可能性が極めて高いといわれています。そのため、県民、事業者、行政がそれぞれ連携して取組を進める必要があります。

また、山口県全体の二酸化炭素排出量は、近年、減少傾向にあるものの、県が基準としている平成17年度に比べると家庭からの排出量は増加しており、家庭における一層の削減の取組が重要です。

このアンケートは、今後、山口県において、地球温暖化対策の取組を推進していくための基礎資料として御意見を伺うものです。

2 調査実施期間

令和2年8月14日(金)～8月28日(金)

3 調査対象

令和2年度e・アンケートモニター 120人

4 回答状況

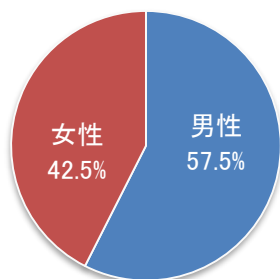
回答者 87人(回答率 72.5%)

5 調査担当課

山口県環境生活部環境政策課

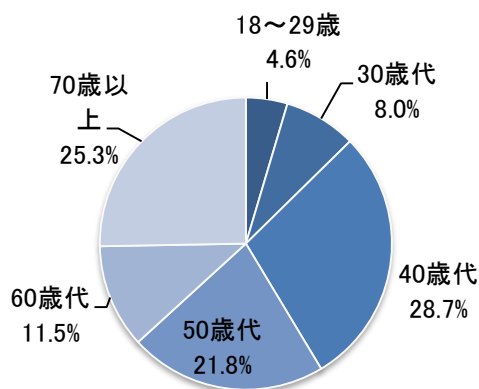
II 回答者の属性

■性別



区分	人数	%
男性	50	57.5
女性	37	42.5
計	87	100.0

■年代別



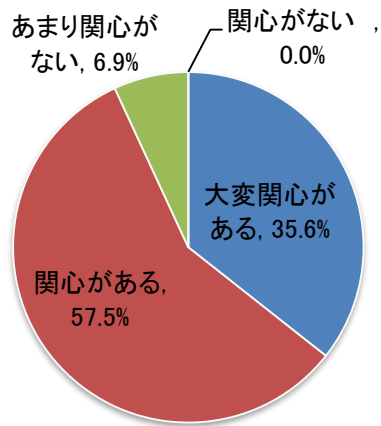
区分	人数	%
18～29歳	4	4.6
30歳代	7	8.0
40歳代	25	28.7
50歳代	19	21.8
60歳代	10	11.5
70歳以上	22	25.3
計	87	99.9

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が100.0%とならない場合があります。

Ⅲ 調査結果

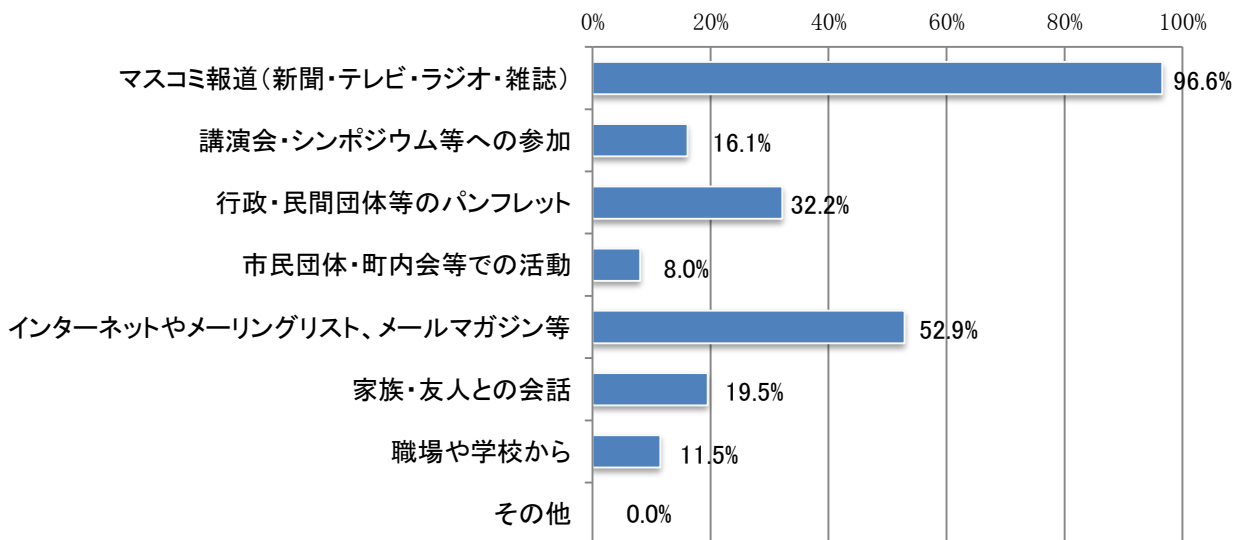
1 地球温暖化対策の推進に向けた取組について

問1 あなたは、地球温暖化問題に関心をお持ちですか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
大変関心がある	31	35.6
関心がある	50	57.5
あまり関心がない	6	6.9
関心がない	0	0.0
計	87	100.0

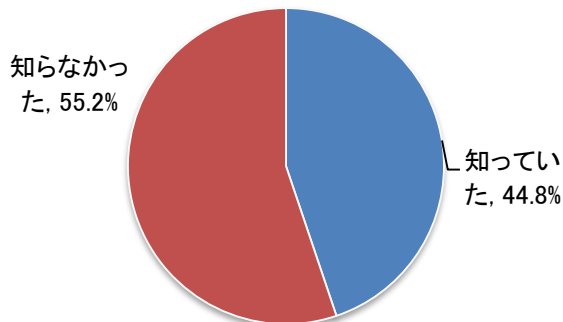
問2 あなたは、地球温暖化問題など環境に関する情報を何から得ていますか。(いくつでも)



(n = 87)

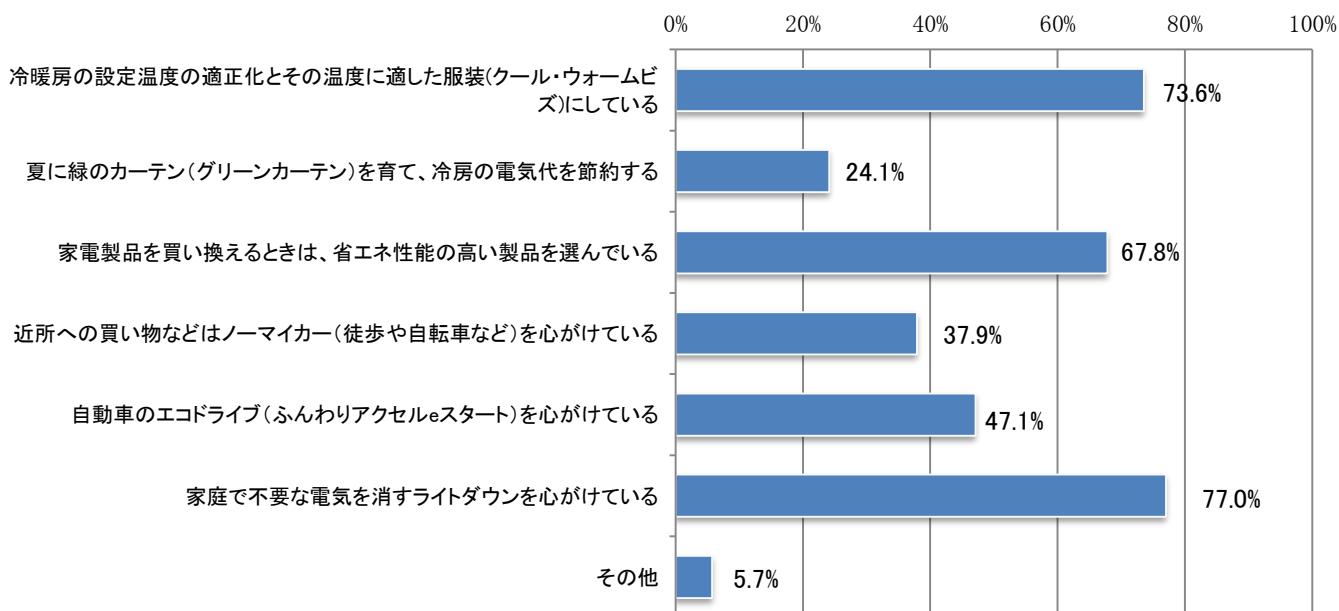
選択肢	人数	%
マスコミ報道(新聞・テレビ・ラジオ・雑誌)	84	96.6
インターネットやメーリングリスト、メールマガジン等	46	52.9
行政・民間団体等のパンフレット	28	32.2
家族・友人との会話	17	19.5
職場や学校から	10	11.5
講演会・シンポジウム等への参加	14	16.1
市民団体・町内会等での活動	7	8.0
その他	0	0.0

問3 県では、「ぶちエコやまぐち」を合言葉に地球温暖化防止のための取組を進めていますが、あなたは、「ぶちエコやまぐち」という言葉を知っていましたか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
知っていた	39	44.8
知らなかった	48	55.2
計	87	100.0

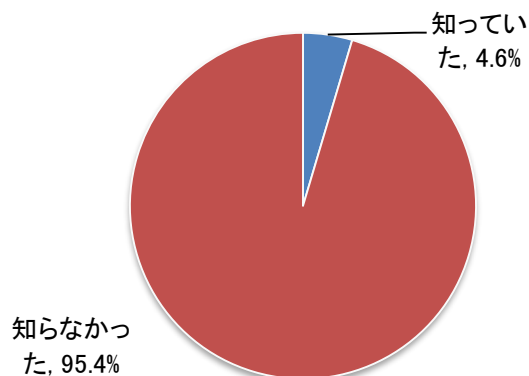
問4 あなたは、日常生活で、地球温暖化防止のためにどのような取組を行っていますか。(いくつでも)



(n = 87)

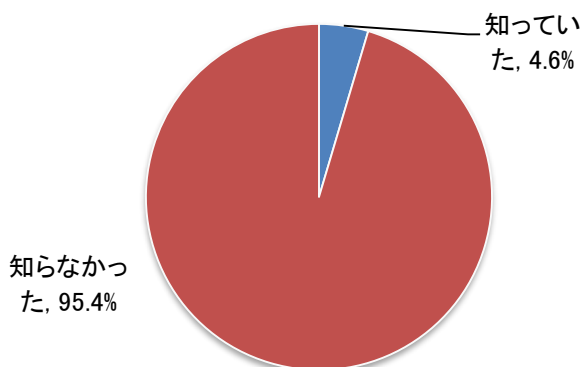
選択肢	人数	%
冷暖房の設定温度の適正化とその温度に適した服装(クールビズ・ウォームビズ)にしている	64	73.6
夏に緑のカーテン(グリーンカーテン)を育て、冷房の電気代を節約する	21	24.1
家電製品を買い換えるときは、省エネ性能の高い製品を選んでいる	59	67.8
近所への買い物などはノーマイカー(徒歩や自転車など)を心がけている	33	37.9
自動車のエコドライブ(ふんわりアクセルeスタート)を心がけている	41	47.1
家庭で不要な電気を消すライトダウンを心がけている	67	77.0
その他	5	5.7

問5 県では、「山口県地球温暖化防止活動推進員」を委嘱し、地球温暖化防止のための地域での取組を進めていますが、あなたは、「山口県地球温暖化防止活動推進員」を知っていましたか。（1つのみ）



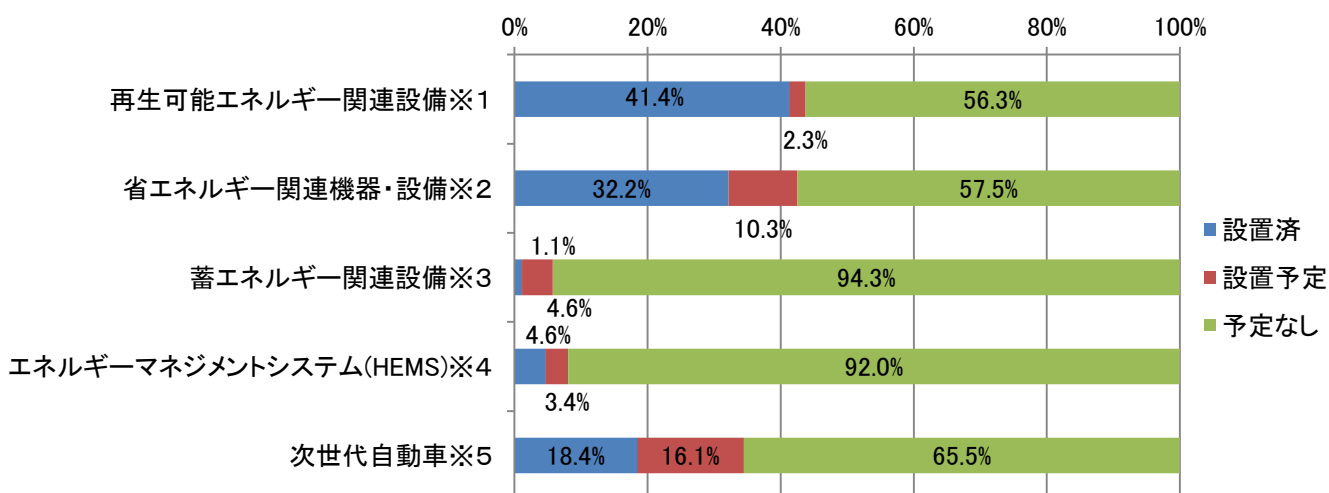
選択肢	人数	%
知っていた	4	4.6
知らなかった	83	95.4
計	87	100.0

問6 県では、「山口県産省・創・蓄エネ関連設備導入補助金」として、県内で製造・加工された家庭用蓄電池などを県産品として登録し、これらの導入補助を行っていますが、この制度を知っていましたか。（1つのみ）



選択肢	人数	%
知っていた	4	4.6
知らなかった	83	95.4
計	87	100.0

問7 様々な再生可能エネルギー設備、省エネルギー機器や蓄エネルギー設備（以下「再エネ設備等」）、次世代自動車などがありますが、あなたのご家庭において、これらの設備等の設置等の状況をお尋ねします。（それぞれ1つずつ）



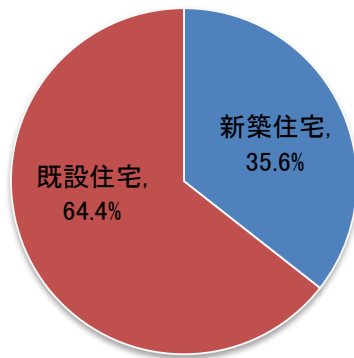
- ※1 太陽光発電、太陽熱利用システム(温水器等)、地中熱利用システム、ペレットストーブ、高効率給湯器(エコキュート、潜熱回収型給湯器など)
- ※2 ガスコージェネレーションシステム(エネファーム、エコウィル)、二重サッシ、複層ガラス、断熱材
- ※3 家庭用蓄電池、V2H(Vehicle to home)
- ※4 家庭での電力使用量や太陽光発電システムの発電量等をパソコン・タブレット等で「見える化」し、効率的な電気の利用と節電を行うシステム
- ※5 電気自動車(EV)、燃料電池車(FCV)、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、クリーンディーゼル自動車

(n = 87)

選択肢	設置済		設置予定		予定なし	
再生可能エネルギー関連設備	36	41.4%	2	2.3%	49	56.3%
省エネルギー関連機器・設備	28	32.2%	9	10.3%	50	57.5%
蓄エネルギー関連設備	1	1.1%	4	4.6%	82	94.3%
エネルギーマネジメントシステム(HEMS)	4	4.6%	3	3.4%	80	92.0%
次世代自動車	16	18.4%	14	16.1%	57	65.5%

問8 【問7で、再エネ設備等を「設置済」又は「設置予定」と回答した方】

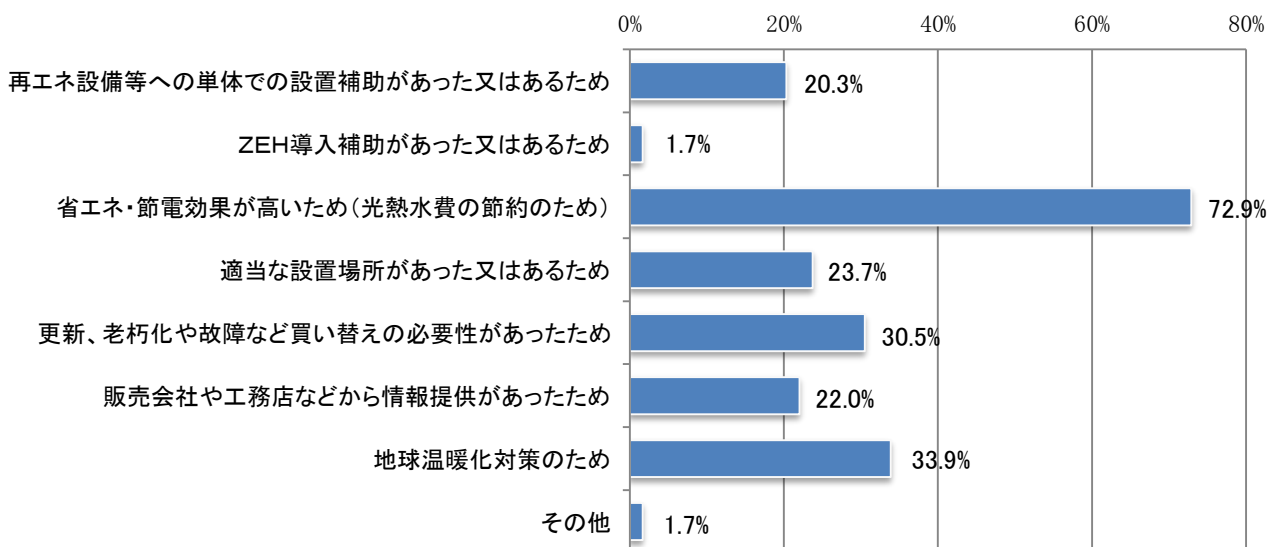
①再エネ設備等を設置した又は設置するのは新築住宅ですか、それとも既設住宅ですか？
(1つのみ)



選択肢	人数	%
新築住宅	21	35.6
既設住宅	38	64.4
計	59	100.0

問8 【問7で、再エネ設備等を「設置済」又は「設置予定」と回答した方】

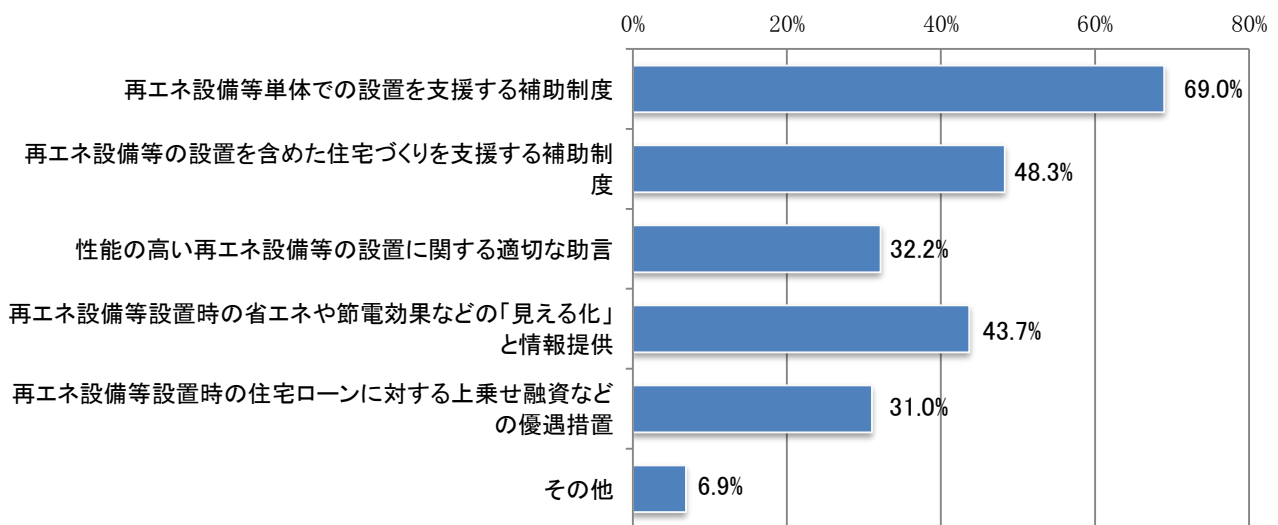
②あなたが、再エネ設備等を設置した又は設置する理由は何ですか。(いくつでも)



(n = 59)

選択肢	人数	%
再エネ設備等への単体での設置補助があった又はあるため	12	20.3
ZEH導入補助があった又はあるため	1	1.7
省エネ・節電効果が高いため(光熱水費の節約のため)	43	72.9
適当な設置場所があった又はあるため	14	23.7
更新、老朽化や故障など買い替えの必要性があったため	18	30.5
販売会社や工務店などから情報提供があったため	13	22.0
地球温暖化対策のため	20	33.9
その他	1	1.7

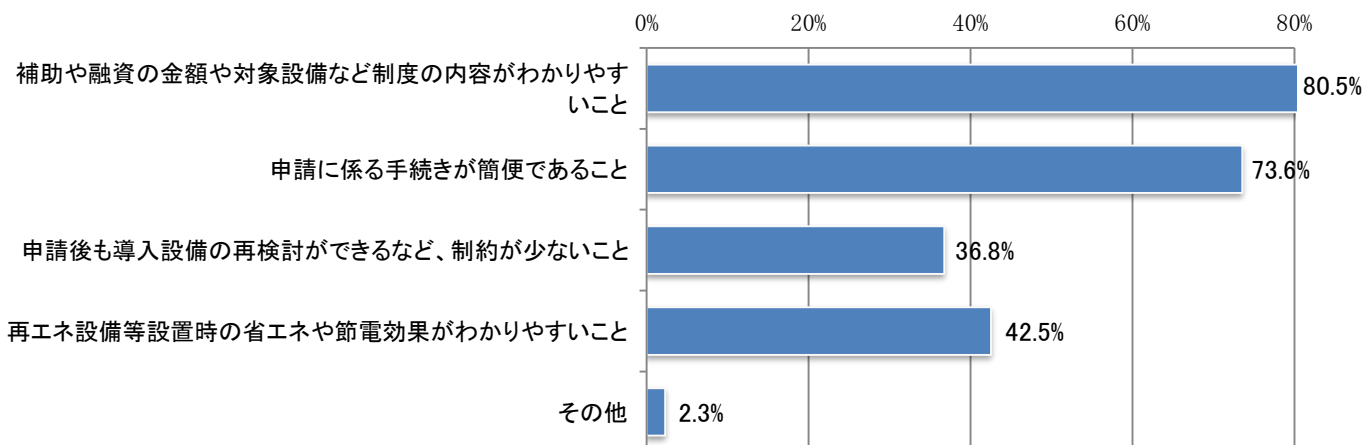
問9 あなたが、再エネ設備等を設置するにあたって、どのような行政の支援があったらよいと思いますか。(いくつでも)



(n = 87)

選択肢	人数	%
再エネ設備等単体での設置を支援する補助制度	60	69.0
再エネ設備等の設置を含めた住宅づくりを支援する補助制度	42	48.3
性能の高い再エネ設備等の設置に関する適切な助言	28	32.2
再エネ設備等設置時の省エネや節電効果などの「見える化」と情報提供	38	43.7
再エネ設備等設置時の住宅ローンに対する上乗せ融資などの優遇措置	27	31.0
その他	6	6.9

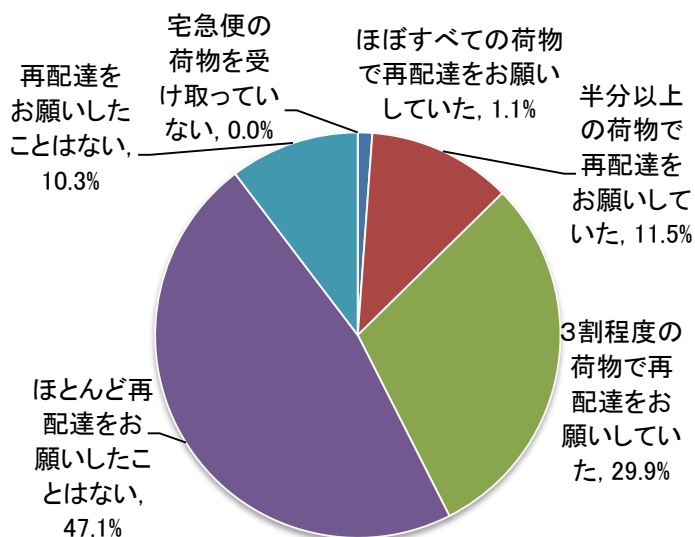
問10 あなたが、再エネ設備等や住宅全体での補助や融資制度を活用する場合、どのような条件であれば使いやすと思いますか。(いくつでも)



(n = 87)

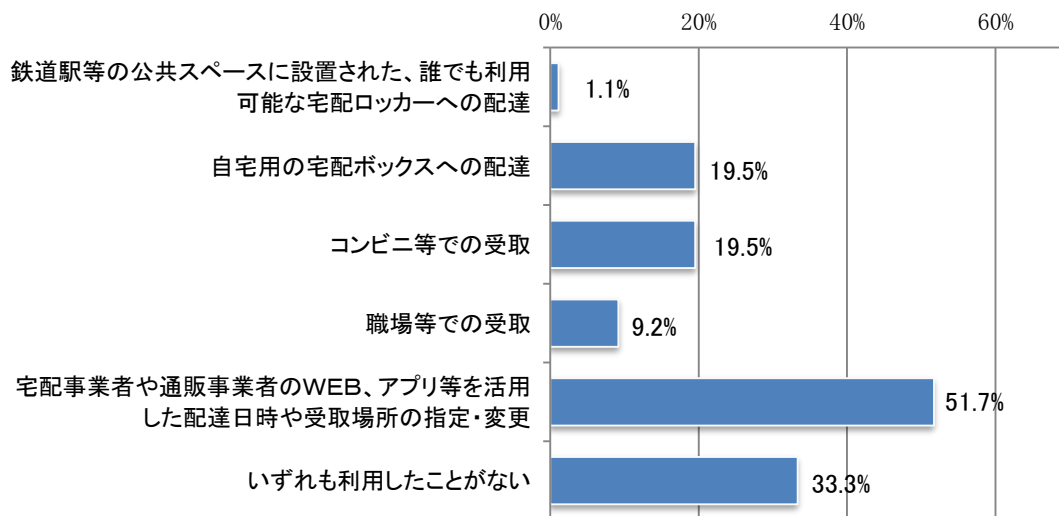
選択肢	人数	%
補助や融資の金額や対象設備など制度の内容がわかりやすいこと	70	80.5
申請に係る手続きが簡便であること	64	73.6
申請後も導入設備の再検討ができるなど、制約が少ないこと	32	36.8
再エネ設備等設置時の省エネや節電効果がわかりやすいこと	37	42.5
その他	2	2.3

問11 あなたは、最近1年間で受け取った宅配便の荷物のうち、どのくらいの割合で宅配便の再配達をお願いしましたか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
ほぼすべての荷物で再配達をお願いしていた	1	1.1
半分以上の荷物で再配達をお願いしていた	10	11.5
3割程度の荷物で再配達をお願いしていた	26	29.9
ほとんど再配達をお願いしたことはない	41	47.1
再配達をお願いしたことはない	9	10.3
宅配便の荷物を受け取っていない	0	0.0
計	87	99.9

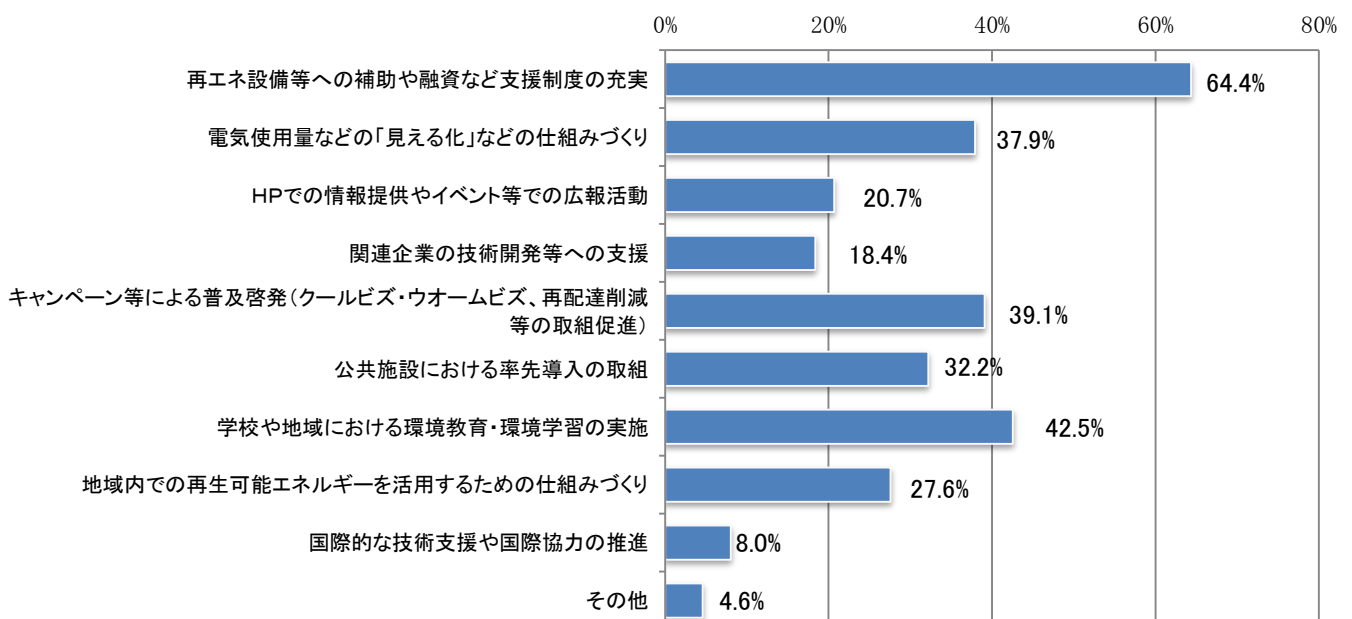
問 12 あなたは、宅配便の荷物を受け取るために次の方法を利用したことがありますか。
(いくつでも)



(n = 87)

選択肢	人数	%
鉄道駅等の公共スペースに設置された、誰でも利用可能な宅配ロッカーへの配達	1	1.1
自宅用の宅配ボックスへの配達	17	19.5
コンビニ等での受取	17	19.5
職場等での受取	8	9.2
宅配事業者や通販事業者のWEB、アプリ等を活用した配達日時や受取場所の指定・変更	45	51.7
いずれも利用したことがない	29	33.3

問 13 今後、地球温暖化対策を進めるうえで、行政が取り組むべきものは何だと思いますか。
(3つまで)



(n = 87)

選択肢	人数	%
再エネ設備等への補助や融資など支援制度の充実	56	64.4
電気使用量などの「見える化」などの仕組みづくり	33	37.9
HPでの情報提供やイベント等での広報活動	18	20.7
関連企業の技術開発等への支援	16	18.4
キャンペーン等による普及啓発(クールビズ・ウオームビズ、再配達削減等の取組促進)	34	39.1
公共施設における率先導入の取組	28	32.2
学校や地域における環境教育・環境学習の実施	37	42.5
地域内での再生可能エネルギーを活用するための仕組みづくり	24	27.6
国際的な技術支援や国際協力の推進	7	8.0
その他	4	4.6

問 14 今後、県が地球温暖化対策を進めるうえで、ご意見・要望ありましたら自由にご記入ください。(全角200字以内)

省略